

メキシコからの訪日客が非常に好調である。2023年1月から11月までの累計で、2019年同期比31・3%増、8万5700人に達し、過去最高だった2019年を追い越した。

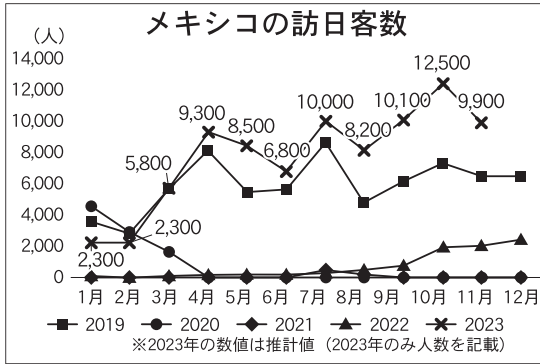
好調の要因として、まず3月25日からアエロメヒコ航空のメキシコシティー成田便が再開し、全日本空輸と共に各1日1便、週14便が就航し、新型コロナウイルス感染症流行前と同様となったこと。次にメキシコペソが円、ドルに対して高いこと。またレジャー旅行だけでなく、企業のインセンティブ旅行が好調なこと。訪日インセンティブ旅行は日系企業のみならず、メキシコ企業も実施していることも大きい。

JNTOメキシコ事務所

山田 麻須美 所長

<104>

メキシコの訪日市場



通常メキシコからの訪日客数は、夏季休暇期間の7月が一番多く、次がセマナサンタ(イースター)休暇がある3月か4月だった。しかし、2023年は9月、10月と連続で訪日客数の単月過去最

高値を更新し、今までとは違う動きを見せている。また、法務省出入国管理統計によると、10代の訪日者数が2023年1~9月の累計で約6300人、2019年年間訪問者数の約5600人を超え13%増、女性は約20%増となっている。

メキシコには、キンセアニエーラ(またはキンセアニョス)という15歳から20歳代の若者が、メキシコからアジアの旅行商品を販売している。メカトラベル社がキンセアニエーラ向けアジアの旅行商品を販売したのは初めてだが、販売状況は好調と聞いている。

東京、京都、大阪、ソウル、釜山を訪問する14日間の旅程だ。日本では、テーマパーク、浅草、京都の寺社巡り、浴衣を着て散策する文化体験も含まれている。韓国ではドラマロケ地見学(歴史的観光名所含む)、テレビ番組収録見学等が組み込まれ、楽しみながら伝統、歴史、文化も学べる旅程になっている。

キンセアニエーラ旅行に注目

の女性の誕生日を盛大に祝う慣習がある。キンセアニエーラの家は、盛大なパーティーを催すのが一般的だ。しかし近年、こうしたパーティーを開催する代わりに海外旅行に行くキンセアニエーラ

は順調と聞いている。東京、京都、大阪、ソウル、釜山を訪問する14日間の旅程だ。日本では、テーマパーク、浅草、京都の寺社巡り、浴衣を着て散策する文化体験も含まれている。韓国ではドラマロケ地見学(歴史的観光名所含む)、テレビ番組収録見学等が組み込まれ、楽しみながら伝統、歴史、文化も学べる旅程になっている。

米国市場は取り組んでいるが、メキシコはスペイン語圏だからと敬遠されている方も多いため、まずはついでで構わないので、メキシコ市場も気軽に、われわれと一緒にぜひ取り組んでいただきたい。(月1回掲載)